平成30年度行政評価 事務事業評価シート（平成29年度実績）

事務事業コード	070101480	予算コード	01083275	従事人員（人）		投入コスト（千円）		評価	評価点
事務事業名	結婚新生活支援事業			正規職員数	0.2	国庫支出金	2,735	有効性	B
担当課	子育て支援課			嘱託職員数	0	府支出金	0		
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数	0	市債	0	効率性	B
	■要綱・要領			歳出（千円）		その他	0		
	泉佐野市結婚新生活支援事業補助金交付要綱			人件費総額	1,645	一般財源	2,561	妥当性	B
						減価償却費	0		
						事業費	3,651	受益者負担	該当なし
事務事業類型	運営事業			フルコスト（千円）			5,296	緊急性	C
実施手法	市直営			市民1人当りコスト（円）			53		
対象				活動指標		H29実績		公的関与	A
特定の市民		対象数	泉佐野市に住民	交付申請件数		16.0			
夫婦の合計所得要件、入籍期間要件、住宅購入等の期間要件								実施主体・委託化	B
事業の内容									
経済的理由で結婚に踏み出せない市民の方へ、結婚に伴う新生活に係る費用（住居費・引越し費用）を支援（最大２４万円）することで、結婚の希望を叶えてもらう事業。								他の事務事業との関連	C
				成果指標		H29実績		透明性	A
				交付申請件数		16.0			
								財政健全化計画	該当なし
								財政健全化の取組	該当なし
				コスト指標		H29実績		改革改善プラン達成度	該当なし
事業の目的				交付申請者一人あたりの事業費		331,000.0			
少子化の進行は、未婚化・晩婚化の進行や第一子出産年齢の上昇という現状の中、経済的理由で結婚に踏み出せない低所得者を対象に、婚姻に伴う新生活を経済的に支援する施策を実施し、もって地域における少子化対策の強化を図ることを目的とする。									

一次評価	B
少子化対策は短期間で成果は表れず、継続した事業の実施が必要。	

事務事業実施内容
経済的理由で結婚に踏み出せない市民の方へ、婚姻に伴う新生活を経済的に支援し、地域における少子化対策を図ることができた。